

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。
機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。
注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、および物的損害だけの発生が想定される場合。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
- ⚠ 気をつけていただく内容です。
- ⊘ してはいけない内容です。
- ❗ 実行しなければならない内容です。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上のご注意

⚠危険	
❗	配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。発熱・火災のおそれがあります。
	導電部の接続ねじは表 1 の適正締付トルクで確実に締付けてください。また、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増締めすると共に、定期的な増締めしてください。ねじがゆるんでいると発熱・火災のおそれがあります。
表1 適正締付トルク	
ねじの呼び	締付トルク N・m
M 5	2.0～ 2.5
M 6	3.0～ 4.0
M 8※1	5.5～ 7.0
M10※2	13.0～20.0
<small>※1. ドライバー以外の工具で締付けるねじは8.0～13.0N・m。 ※2. ドライバー以外の工具で締付けるねじに適用する。</small>	

⚠注意	
⚠	改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。
⊘	<p>次のような場所では使用しないでください。感電・火災の原因となったり、錆・腐食・割れが発生するおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温・高湿となる場所・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所 ・振動、衝撃のある場所・有機溶剤、切削油、薬品等のかかる場所 ・塩分を多く含んだ環境・極度に塵埃やオイルミストが多い場所 ・導電性粉塵（カーボン繊維、金属粉）のある場所・水滴のかかる場所

■各部の名称

●階段型バーホルダ

品名記号	寸法 mm		摘要
	A		
BP35-6SD	75	50AF・60AF用(t3.0×15mmまでの銅バー)	
BP35-10SD	90	100AF・150AF用(t3.0×20mm ")	
BP35-20SD	105	225AF・250AF用(t6.0×25mm ")	
BP35-20SDH	105	225AF・250AF用(t6.0×25mm ")	
BP35-40SD	130	400AF用(t8.0×30mm ")	

1セット内容

部品名称	6SD	10SD	20SD	20SDH	40SD
バーホルダ	10	10	10	10	10
Pタイトバンドねじ4×10	30	30	—	—	—
Pタイトなべしねじ4×14	—	—	30	30	—
Pタイトなべしねじ4×16	—	—	—	—	30
タッピンねじ4×12	20	20	20	20	20



●主幹リードバー (階段型バーホルダ用)

品名記号	寸法			摘要	
	板厚	幅	ねじ	バーホルダ	ブレーカ
BP35-SD6JS	t3.0	12	M 6	BP35-6SD	主幹 50AF・60AF用
BP35-SD6RJW	t3.0	12	M 6		
BP35-SD6LJW	t3.0	12	M 6	BP35-10SD	主幹100AF・150AF用
BP35-SD10J	t3.0	18	M 8		
BP35-SD20J	t6.0	20	M 8	BP35-20SD	主幹 225AF・250AF用
BP35-SD20JH	t5.0	20	M 8	BP35-20SDH	
BP35-SD40J	t8.0	28	M10	BP35-40SD	主幹400AF用

1セット内容

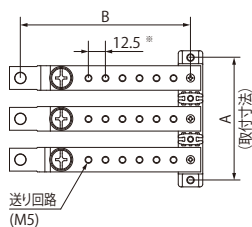
部品名称	SD6**	SD10J	SD20**	SD40J
主幹リードバー(R,S,Tセット)	5	5	5	2
3点セムスなべ小ねじ	M6×10	15	—	—
	M8×12	—	15	—
	M8×14	—	—	15
六角ボルトM10×20	—	—	—	6
ばね座金10	—	—	—	6
丸座金10	—	—	—	6

●二次送リセット(階段型)

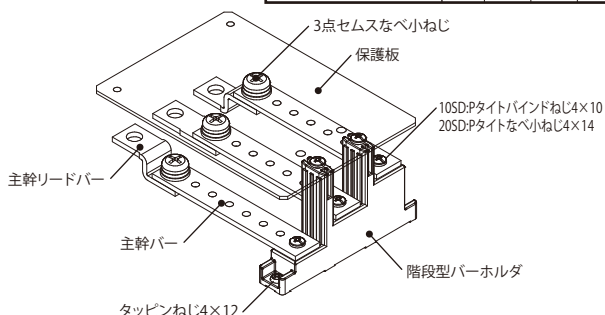
1セット内容

品名記号	寸法 mm		送り回路数	階段型バーホルダ	主幹リードバー	摘要ブレーカ
	A	B				
BP43-604SD	90	86.5	4	BP35-10SD	BP35-SD6RJW	主幹50AF・60AF用 (端子高さ24mm用)
BP43-608SD		136.5	8			
BP43-612SD		186.5	12			
BP43-1006SD		120	6			
BP43-1010SD		170	10			
BP43-1014SD		220	14			
BP43-1018SD	105	270	18	BP35-20SD	BP35-SD10J	主幹100AF・150AF用 (端子高さ24mm用)
BP43-2006SD		122	6			
BP43-2010SD		172	10			
BP43-2014SD		222	14			
BP43-2018SD		272	18			
BP43-4010SD		205	10			
BP43-4018SD	130	305	18	BP35-40SD	BP35-SD40J	主幹400AF用 (端子高さ36mm用)
BP43-4026SD		405	26			

部品名称	主幹	主幹	主幹	主幹
	60A用	100A用	200A用	400A用
階段型バーホルダ	1	1	1	1
主幹リードバー(R,S,Tセット)	1	1	1	1
主幹バー	3	3	3	3
保護板	1	1	1	1
絶縁板	—	1	—	—
3点セムスなべ小ねじ	M6×10	3	—	—
	M8×14	—	3	—
	M10×25	—	—	3
Pタイトバンドねじ4×10	5	5	2	2
Pタイトなべ小ねじ	4×14	—	—	3
	4×16	—	—	3
タッピンねじ4×12	2	2	2	2
六角ボルトM10×20	—	—	—	3
ばね座金10	—	—	—	3
丸座金10	—	—	—	3
取扱説明書(本紙)	1	1	1	1



※圧着端子は、幅12.5mmより小さいものをご利用ください。



■使用方法

●二次送リセットの取付け

①主幹ブレーカとバーホルダの配置を決めて、取付寸法に従って穴加工を行ってください。バーホルダを付属のタッピンねじ4×12にて固定してください。

推奨穴径: φ3.5(鉄製基板1.6~t2.3の場合)
(ブレーカの取付けは各ブレーカの取付方法参照)

②主幹バーは、Pタイトねじにてバーホルダに固定してください。

③主幹バーと主幹リードバーの固定は、推奨締付トルク(表1)で確実に締付けてください。

※主幹100AF・150AF用は絶縁距離確保の為、絶縁板を付属しています。一番低い固定ねじの下に絶縁板を付けてご利用ください。(図1)

④保護板はPタイトバンドねじ4×10とブレーカ付属品ねじにて取付けてください。(図1)

(その他の使用方法)

・主幹100AF~400AF用は主幹リードバーのR相とT相を逆にすることで、左右どちらを高くすることも可能です。

・主幹バーのバーホルダへの固定位置を一つずらしても、保護板のねじ固定用の穴に取付可能です。末端のタップを使用したい場合にご利用ください。(図2)

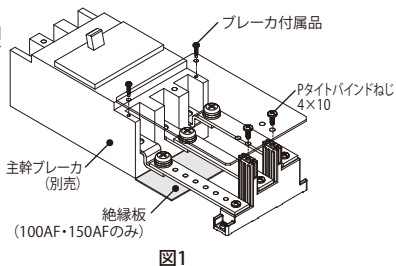


図1

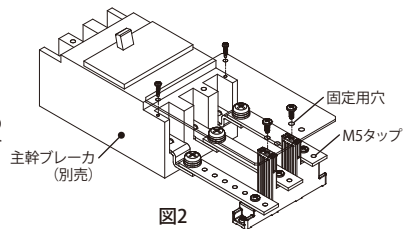


図2

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は2014年4月現在のものです。

B966969001